

白熱! 英国流 ディベート 体感セミナー in 熊本



～パラメンタリーディベートが開くグローバル人材への扉～



開催日時

10月7日(水) 16:00～18:00 (受付 15:40～)

場所

熊本県立済々黌高等学校

(ご来場には公共交通機関をお使いください。)

対象

高校生、大学生、高校・大学教育関係者、
その他一般の方

語学力
の目安

英検2級、TEAP226点、IELTS4.0程度

定員

100名 (事前申込み制)

事前登録URL

<https://business.form-mailer.jp/fms/1da67f0a47448>



ディベートセミナーで学べること

- パラメンタリーディベートのいろはを学べる。
- 本場イギリスのトップレベルのディベートを観ることができる。
- グローバル人材に求められる複眼的視点と論理的思考力、問題解決能力、発信力について知ることができる。
- ワークショップを通じて声の出し方やスピーチの準備方法を学べる。

主催：公益財団法人 日本英語検定協会

共催：一般社団法人 日本英語交流連盟 (ESUJ)

熊本県立 済々黌高等学校

後援：熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本大学 (予定)



公益財団法人
日本英語検定協会



お問い合わせ

公益財団法人 日本英語検定協会 ディベートセミナー事務局 担当 西畑・古川



白熱! 英国流 ディベート 体感セミナー in 熊本

パラスメンタリーディベートの魅力と期待できる教育効果

パラスメンタリーディベート (Parliamentary Debate) は、その名が示すとおりイギリスの国会形式を模したディベートのことで、一種のパブリック・コミュニケーションとして本場英国をはじめ、世界各国で広く認知されており、身近なトピックについてその場でいかに柔軟に取り組み、議論を組み立てられるか、また聴衆をいかに惹きつけ、自らの立場を納得してもらおうかが問われるため、今まさに求められているグローバル人材に必要な総合的な能力 (論理的思考力、問題解決能力、発信力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力等) を育成するために、非常に効果の高い教育手法として注目されています。

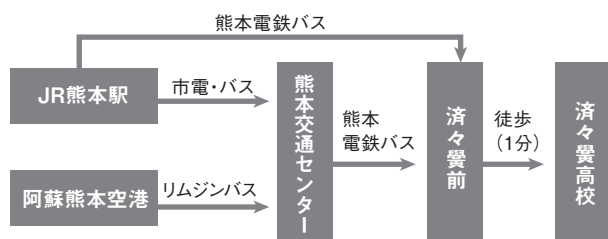
セミナー会場のご案内

熊本県立済々黉高等学校

所在地

〒860-0862
熊本市中央区黒髪2丁目22番1号

アクセス



プログラム (予定) ※プログラムは変更することがあります。

時間	内容	
15:40~	受付	
16:00~ 18:00	「パラスメンタリーディベートを学ぶ」 — パラスメンタリーディベートとは — 今、なぜパラスメンタリーディベートを学ぶべきか — ディベートのスピーチの組み立て方	「トップディベーターによる実演」 — 英国大学生のモデルディベートを見る。 — みんなで審査をしてみよう。 — 質疑応答 (Q&A)
講師	中川 智皓 (大阪府立大学 工学研究科 助教)	ESU Debaters from UK (4名)